

# 断熱基礎点検口 施工説明書

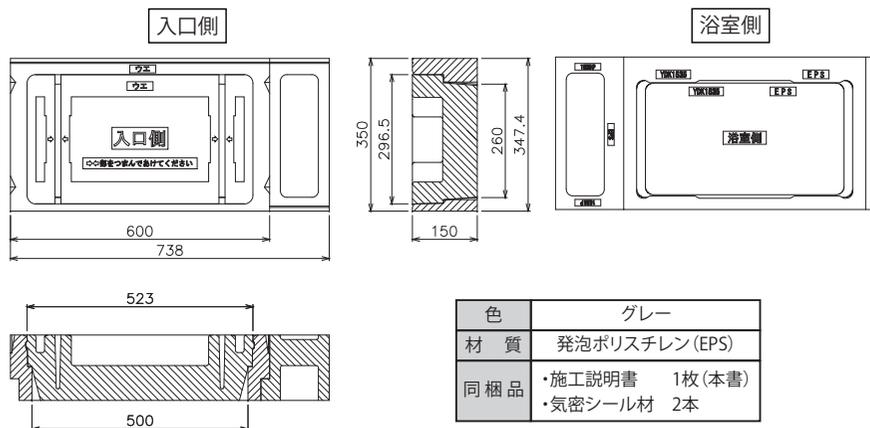
## 基礎幅150mm用

品番：YDK1535・YDK1535P

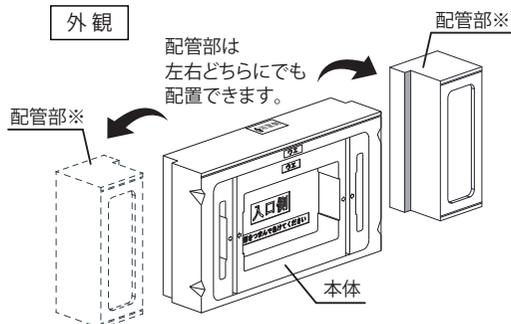
### ⚠️ 取り扱い上の注意

- 断熱基礎点検口は発泡ポリスチレン製です。火のそばに置いたり、高温にさらすことはおやめください。またシンナー、ガソリン、ベンジンなどの有機溶剤をかけたり、それらを布につけて拭いたりしないでください。変形したり、変色するおそれがあります。
- 破損の原因になるため、強い衝撃を加えることはおやめください。

製品仕様 (単位:mm)



外観

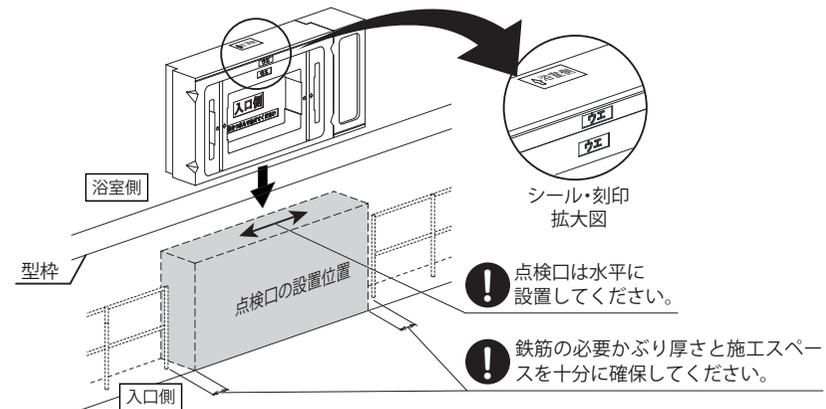


配管部は末尾にPが付く品番のみに付属します。  
※ 施工前に配管部を本体に接着します。配管の位置に合わせて接着位置を決定します。配管部の両面テープの剥離紙をはがし、本体に貼付してください。

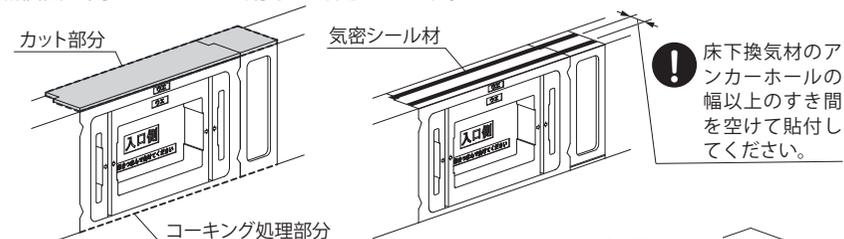
・本書内のイラストはYDK1535Pです。

## 施工手順

- 1 型枠を組み立てたあと、点検口を設置します。設置位置の土間に小石などの異物があれば取り除いてください。
- 2 点検口を設置する際はシールと刻印を確認し、入口側/浴室側および上/下を間違えないよう注意してください。また設置後は水平器等で水平に設置されていることを確認してください。



- 3 点検口が基礎天端より上にはみ出している場合は、のこぎりなどでカットしてください。必要に応じて点検口の天面に気密シール材を貼付します。また土間コンクリートと点検口の間はコーキング剤などで処理します。



- 4 配管用の穴を開ける際は、ホルソンを使用して施工します。対応可能な管の直径は80mmまでとなります。管を施工したあと、管と製品のすき間をコーキング剤などで処理してください。

## ふたの開閉について

- 1 左右2箇所の矢印部を両手で1箇所ずつはさむようにつまみます。
- 2 矢印部をつまみながら、両手で手前に引き、扉を開けます。
- 3 ふたを閉める際は枠にしっかりとめ込んでください。すき間が空いていると気密性が損なわれるおそれがあります。

